

氏名	日下 純子
所属と職位	医療保健学部看護学科 教授
主な資格と学位	保健師、助産師、看護師、養護教諭 1 種、養護教諭専修、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員 修士(看護学)、 修士(社会福祉学)、 学士(社会学)
プロフィール	京都橘大学文学研究科博士後期課程歴史文化専攻単位取得満期退学 福井県立大学大学院博士前期課程(看護学・社会福祉学)両専攻修了 【職歴】上武大学看護学部准教授、公立小松大学看護学科准教授
研究分野, 研究テーマ	公衆衛生看護活動全般(歴史から今日的課題)、養護教諭の歴史、瓜生イワに関する研究、学校保健、ポータルフォリオで自分史、女性福祉
主な所属学会・協会	日本地域看護学会、日本看護歴史学会、日本学校保健学会、日本公衆衛生学会、日本養護教諭教育学会、日本看護協会
主な担当科目	公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護活動論、公衆衛生看護管理論、看護研究、公衆衛生看護学実習、チーム医療論、看護学セミナー
主な論文・著書	【論文・外部資金】◆日下純子:日本のナイチンゲール瓜生イワの業績とその意義～間引き・墮胎防止活動を中心に～、福井県立大学、2014 ◆日下純子:ポータルフォリオでリハビリテーション、滋賀県立リハビリテーション病院外部委託研究報告書、35-43、2010 ◆日下純子:心の健康問題をもつ児童・生徒に対する養護教諭の実践の特徴、保健の科学 49、41-45、2007 ◆日下純子:心の健康問題をもつ児童・生徒に対する養護教諭の実践の特徴—保健室登校に着目して—、福井県立大学、2005 【学会発表】●日下純子:雑誌『養護/学童養護』にみる学校看護婦の実践の特徴について 第 35 回日本看護歴史学会学術集会 2021 ●日下純子:福島の人、～瓜生イワに学ぶ明治期の災害救済活動を中心に～第 8 回日本放射線看護学会教育講演(招聘)2019 ●日下純子:瓜生イワに学ぶ明治期の災害救済活動 第 78 回日本公衆衛生学会総会 2019 ●日下純子:瓜生イワの業績に学ぶ保健医療福活動、第 77 回日本公衆衛生学会総会 2018 ●日下純子:雑誌『養護/学童養護』より学校看護婦の職務とその役割についての一考察 第 32 回日本看護歴史学会学術集会、2018 ●日下純子:日本のナイチンゲール 瓜生イワの業績とその意義、第 30 回日本看護歴史学会 2016
主な社会活動	全国健康保険協会茨城支部 健康づくり推進協議会委員(2020～2023) 茨城県健康づくり指導者研修会講師(2020～2022)彦根市保健福祉計画策定委員(2009-2011)福井県 2 地区介護認定審査会委員(2001-2013)
e-mail	j-kusaka@tius.ac.jp